



シネラ・ニュース
April.2003 No.81

特集

高倉健

映画祭

第三部

特別企画

阪妻映画祭



4

高倉健 映画祭

特集 ■ 第三部
協力/株式会社高倉プロモーション、東映株式会社



二・二六事件 脱出

会 期：4月23日(水)
～5月5日(月・祝)

※休館日・休映日除く

観覧料：500円(大人)
400円(大学生・高校生)
300円(中学生・小学生)

※定員制・各回入替制。
※チケットはすべて当日券。前売り券はありません。
※福岡市在住の障害者の方は無料、福岡市在住の65才以上の方は半額。(手帳の呈示が必要です)



森と湖のまつり



暴力街



現代任侠史



ジャコ萬と鉄



暗黒街の顔役
十一人のギャング

4月23日(水)14:00
4月29日(火・祝)11:00

森と湖のまつり

監督：内田吐夢
出演：高倉健
香川京子
三國連太郎

4月24日(木)14:00
4月29日(火・祝)14:00

二・二六事件 脱出

監督：小林恒夫
出演：高倉健
江原真二郎
三國連太郎

4月26日(土)14:00
5月4日(日)11:00

暗黒街の顔役 十一人のギャング

監督：石井輝男
出演：鶴田浩二
高倉健
江原真二郎

4月26日(土)11:00
5月3日(土・祝)14:00

暴力街

監督：小林恒夫
出演：高倉健
江原真二郎
三田佳子

5月1日(木)19:00
5月3日(土・祝)11:00

恐 喝

監督：渡邊祐介
出演：高倉健
三田佳子
安井昌二

5月1日(木)14:00
5月5日(月・祝)11:00

ジャコ萬と鉄

監督：深作欣二
出演：高倉健
丹波哲郎
江原真二郎

巨匠・内田吐夢監督がアイヌ問題をとり上げた作品。アイヌ民族の尊厳を守るために活動する運動家である風森(高倉健)は、アイヌ文化振興のために手荒な手段もいとわず、基金を調達していた。東京から来た画家の雪子はそんな風森に惹かれていく。一方、網元の息子、大岩はアイヌを嫌い、風森が集めた金を狙っていた。

1958年 16ミリ カラー 113分 東映

二・二六事件のおこった日、総理官邸の別棟に押し入った青年将校達は、首相を殺害したと発表する。しかしそれは替え玉で、本人は仲居部屋の押入に匿われていた。それを知った憲兵隊長の小宮(高倉健)は、部下二人と共に首相救出のために決起部隊が占拠している官邸へと侵入する。

1962年 16ミリ モノクロ 96分 東映

権藤と別当は五億円強奪を計画し、仲間を集め始めた。別当は前科持ちのトラック便運転手、沢上(高倉健)を仲間にすることに成功するが、沢上と関係を持つホステスのまゆみは、そのことを嗅ぎつけ、町のヤクザに情報を流し、別当を尾行する。一方、権藤が集めたチンピラ達は密かに結託し、分け前の横取りを企てていた。

1963年 16ミリ カラー 91分 東映

長崎の香取組の代貸・小本曾俊介(高倉健)が六年の刑期を勤めて出所してきた。香取組は俊介の弟分、影山が留守を預かっていて、たが、恐喝やイカサマ博打を平気でやる組織となっていた。昔気質の俊介はそれを許せず、二人は次第に対立していく。東映任侠映画の祖型のひとつとい

1963年 16ミリ モノクロ 92分 東映

高利貸しの取り立てを映している津村組のチンピラの矢吹(高倉健)に、他の組に巻き上げられた1600万円の手形を奪い返すという仕事が無い。日頃から一発逆転を夢見ていた矢吹は、その手形を持ったまま逃げ出した。二つの組から追われる身となつた彼は故郷の工場町へと舞い戻るが。

1963年 16ミリ モノクロ 92分 東映

谷口千吉監督の代表作で黒澤明と谷口が共同で脚本を書いた同名映画のリメイク。深作欣二監督が注目されるきっかけとなった。北海道カムイ岬でニシン漁を営む九兵衛一家。その彼らの許へ九兵衛に恨みを持つジャコ萬が現れ、復讐のために居座ってしまう。そこへ戦死したはずの息子の鉄(高倉健)が復員してくるが。

1964年 16ミリ モノクロ 100分 東映

フィリピン映画紀行

昨年12月、フィリピンの首都マニラへ映画収集の旅に出た。我々が購入したいと思っている作品の最終的な調整が主たる目的である。FAX、電話、Eメールなど、我々は様々な通信機器に囲まれて仕事をしているが、ことアジアに関する限り、それだけで仕事ですんなり運ぶことはまれである。やはり顔と顔を合わせて初めてOKをもらえるということは多く、これはフィリピンに限ったことではない。仕事の成果は、平成15年度に開催予定のフィリピン映画の上映までお待ち頂くとして、今回はマニラで出会った人を紹介したい。

マニラはクリスマスを一週間後に控え、街にはイルミネーションが溢れていた。敬虔なクリスチャンなら、12月16日からは毎日ミサに出かけるのだという。映画も当然かき入れ時ののだが、最近のフィリピン映画界は、フィリピン経済の不況のためか景気は良くないらしい。ニューヨークのテロ事件以来、観光客が遠のいていることなど、理由は色々あるのだが、その中でも元氣な映画人はいる。



※写真左から二番目がノラ・オノール

福岡はお馴染みのアバヤ監督もその一人だが、今回の旅ではラヴ・ディアス監督という若い監督に出会った。彼はインディペンデントあがりなのだが、才能を注目されて何本か作品を監督し、2001年に「Batang West Side」という作品を完成させる。この作品全編アメリカで撮影されているのだが、なんと5時間という超大作で、いまだにフィリピンの映画館では上映されていない。香港などの海外映画祭で上映され、評価は上々だが、映画会社とは喧嘩状態になってしまったわけだ。「別に長い映画を作ろうと思ったわけじゃないんだが、結果としてこうなった。まあ映画会社に対してザマミロという気持ちもあったけどな。」と、本人はちっとも悪びれていない。こういうのをアンファン・テリブルと言うのだろうか。その他にもローリス・ギリエン監督の「American Adobo」など、アメリカロケのフィリピン映画が、最近しばしば見られるのだ。これは興味深い動きと言える。

もう一人、フィリピン映画界の大女優ノラ・オノールと会うことができた。彼女は今テレビ番組の主演として出演しているとのこと、かなり多忙な様子だった。彼女の指定で夜になって撮影現場に行くことになったのだが、そこはなんと本物の警察署だった。撮影のために借りているとのことだが、彼女が留置所の前を通るだけで「ノラ、ノラ」と歓声が上がる。(もちろん中にいるのは本物の囚人だ。)そして我々が連れて行かれたのは署長室だった。彼女の休憩室として署長室が使われていたのだ。フィリピン人でも彼女に会うのはかなり難しいとのことだが、我々がフィリピンまで来たことを大変喜んでくれた。またいかに彼女が大女優であるか、実感することができた。彼女の身長は本当に小さいのだが、発するオーラはまわりの全てを圧倒していたからだ。

八尋義幸(映像資料課学芸員)

インフォメーション



ビデオ編集技術研修室のご案内

ビデオ研修室では、家庭で撮影されたビデオ(Hi8・DV)や各行事の記録ビデオの編集などに利用できます。(使用料1時間500円、連続使用はアナログ3時間迄、ノンリニア4時間迄)
※詳しくは福岡市総合図書館映像資料課まで



シネラニュース送付のご案内

定期購読ご希望の方に毎月シネラNEWSをお届けしております。購読を希望される方は、平成15年5月号～平成16年3月号までの郵便切手(90円×11ヵ月)を同封の上、下記宛先へお申し込みください。
宛先: 〒814-0001 福岡市早良区百道浜3-7-1 福岡市総合図書館 映像資料課

次号の予告

5月8日(木)～18日(日)

収蔵映画特集「香港映画特集」

70年代から90年代まで図書館収蔵の香港映画の特集

『最後のブルース・リー ドラゴンへの道』『廣島廿八』『空山靈雨』『靈幻師弟 人嚇人』『九龍の獅子』『ホームカミング』『ルーージュ』『プロジェクトA2』『玻璃の城』



最後のブルース・リー ドラゴンへの道

5月21日(水)～31日(土)

収蔵映画特集「リクエスト特集」

2月まで実施したアンケートの、リクエスト上位作品の中から上映。貴方の好きな作品、見逃した作品が入っているかもしれません。どうぞお楽しみに。

公共交通機関ご利用のお願い

駐車場は図書館利用者の共用であり、映像ホール専用の駐車場はありません。駐車スペースに限りがあり、常時混雑しておりますので長時間の駐車はご遠慮いただいております。できるだけ公共交通機関のご利用をお願いいたします。土日祝日のご利用や1日に複数回の映画をご覧いただく場合などは、特にご協力をいただきますようお願いいたします。

4月

上映スケジュール

1 火 休 映 日

阪妻映画祭

2 水	14:00 無法松の一生	
3 木	14:00 素浪人罷通る	19:00 博多どんたく
4 金	14:00 大江戸五人男	19:00 王将
5 土	11:00 無法松の一生	14:00 素浪人罷通る
6 日	11:00 王将	14:00 大江戸五人男

7 月

17 木

21 月
22 火

福岡市総合図書館は、特別整理・点検のため、休館します。

映像ホール・シネラは、施設設備・フィルムの定期点検のため、休映します。

高倉健映画祭

23 水	14:00 森と湖のまつり	19:00 俠骨一代
24 木	14:00 二・二六事件 脱出	19:00 山口組三代目
25 金	14:00 いれずみ突撃隊	19:00 現代任侠史
26 土	11:00 暴力街	14:00 龍馬の義経 十人のギャング
27 日	11:00 俠骨一代	14:00 いれずみ突撃隊
28 月		休 館 日

画祭

29 火祝	11:00 森と湖のまつり	14:00 二・二六事件 脱出
30 水		休 映 日

5/1 木

5/1 木	14:00 ジャコ萬と鉄	19:00 恐 喝
2 金	14:00 ならず者	19:00 ゴルゴ13
3 土祝	11:00 恐 喝	14:00 暴力街
4 日	11:00 暗黒街の脱走 十人のギャング	14:00 ならず者
5 月祝	11:00 ジャコ萬と鉄	14:00 ゴルゴ13



交通アクセス: 当館の駐車場スペースに限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。
地下鉄: 西新駅または藤崎駅から徒歩15分
西鉄バス: 天神～都市高速経由～福岡タワー南口 (所要時間 昼間で約20分)
博多駅～都市高速経由～福岡タワー南口 (所要時間 昼間で約25分)
福岡タワー南口バス停から徒歩3分
いずれも、昼間は10～15分間隔で運行されていますので大変便利です。お近くのバス停からのご利用につきましては、西日本鉄道テレホンセンター(電話 733-3333)に直接お問い合わせください。



編集雑誌

高倉健映画祭も今回の第三部で終了。多岐にわたってマスコミにもとり上げられるなど、「健さん」のおかげで、映像ホールの知名度は上がった。しかし、施設の主たる目的「アジア映画のアーカイブ(保存)」はどの程度認知されただろうか。理解を広げていくためには、日々の地道な努力に勝るものは無い。さらに気を引き締めなくては。(H.M)

Fukuoka City Public Library Movie Hall Ciné-là
福岡市総合図書館映像ホール・シネラ

〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目7番1号

福岡市総合図書館(代表)092(852)0600 映像資料課092(852)0608 Fax.092(852)0609

福岡市総合図書館ホームページアドレス <http://toshokan.city.fukuoka.jp/>